

# 第 21 回 経営協議会議事録

日 時 平成 19 年 10 月 18 日(木) 10:00～12:00  
場 所 本部棟大会議室  
出席者 鈴木学長，長澤理事，高橋理事，湯口事務局長，西村獣医学科長，  
土谷畜産科学科長，小澤委員，垣内委員，金川委員，豊田委員，渡辺委員  
欠席者 砂川委員  
陪席者 ライドル・ウェルナー顧問，小林顧問，大社顧問，石橋理事，竹川監事，  
高橋学長特任補佐，伊藤学長特任補佐，牧野学長特任補佐

議事に先立ち，議長から，今回の経営協議会に本学顧問 ライドル・ウェルナー 氏，小林 敬治 氏及び 大社 啓二 氏が陪席されていることの紹介があった。

また，6 月 21 日開催の第 20 回経営協議会議事録については，案を事前に電子メールにて構成員に配付し内容の確認を行ったところ，特に修正箇所がないことから，原案どおり確定したい旨諮られ，承認した。

## 議 題

### 1) 平成 18 事業年度財務分析について

議長から発議のあと，長澤理事から資料 1 に基づき，平成 18 事業年度財務分析について説明があった。

次に，財務課長から財務分析結果の詳細について説明があり，引き続き，竹川監事から補足説明があった。審議において，構成員から以下のような発言があった。

- ・ 指標だけを目的とせず，費用対効果を考慮しながら経費削減をしていくべきである。
- ・ 人件費，業務費は大学の維持発展のための先行投資の要素が入っている費目なので，ただ削減すれば良いものではないが，例えば人件費比率の目標比率を達成し，更に下回った分は先行投資的な人材を採用するなど検討してはどうか。
- ・ 今後，民間にあるような人事計画や採用計画の策定や，定年の職員を活用する等戦略性が必要である。
- ・ 既存施設の維持管理は重要であるが，その一方で外部収入を高めるための準備としての投資も図るべきではないか。

審議の結果，以上の意見については今後検討することとし，本件については，原案どおり承認した。

## 方針審議

### 1) 平成 19 年人事院勧告に伴う本学役員及び職員の給与改定について

議長から発議のあと、長澤理事から、平成 19 年人事院勧告により国家公務員の給与改定がなされた場合に、これまでどおり国家公務員の給与改定に準拠して本学役員及び職員の給与改定を行う方針について審議されたい旨説明があった。

次に、総務課長から、資料 2 に基づき、改定案及び承認された場合の今後のスケジュールについて説明があった。

## 報告事項

### 1) 教員の再任について

石橋理事から、資料 3 に基づき、第 53 回教育研究評議会において承認された、任期満了となる教員 2 名の再任について報告があった。

### 2) 研究費の不正使用防止に向けた取り組みについて

長澤理事から、文部科学省より通知のあった、研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドラインを受け、これまで検討をすすめてきた研究費の不正使用防止に向けた取り組みについて、資料 4 に基づき報告があった。

### 3) 平成 18 年度に係る業務の実績に関する評価の結果について

長澤理事から、資料 5 に基づき、平成 18 年度に係る業務の実績に関する、国立大学法人評価委員会による評価の結果及び今後の業務運営等において取り組みが必要な事項について、報告があった。

### 4) 中期目標・計画のうち重要戦略課題とその検討状況について

長澤理事から、資料 6 に基づき、前回の経営協議会以降の中期目標・計画のうち重要戦略課題の検討状況について、報告があった。

報告終了後、構成員から、法律の問題等があるかも知れないが長い将来を考えた場合に、本学の学内及び近隣に産学一体となる研究所や他省の研究機関を誘致することができないか検討されたい旨発言があった。

### 5) 次期学長候補者の決定について

学長選考会議議長である小澤委員から、学長選考会議において、現在本学理事・副学長である 長澤 秀行 氏を次期学長候補者に決定した旨報告があった。

報告終了後、構成員から、経営協議会委員学内視察の感想と今後も続けて頂きたい旨発

言があった。また、学外からの来学者に対してどこが窓口となるのかわかりづらいこと。学内施設の位置を表示するものが少ないことについて改善されたい旨発言があった。

最後に、鈴木学長から、任期中最後の経営協議会となるため、挨拶があった。

議長から、次回の第22回経営協議会は、1月18日(木)10時から、本部棟大会議室において開催する予定である旨の発言があった。

以 上